

藤棚新聞



第62号
2018年(平成30年)
10月20日
偶数月発行
フリーペーパー

災害への備え、十分ですか！

さる9月6日に北海道を襲った震度7の地震は、大規模な山崩れを引き起こし、地形を一変させました。北海道全域が一時停電して、水道は断水しエレベーターに閉じ込められたり道路の信号や街頭の照明が消えました。テレビで地震情報を入手できなくなりました。

また高波などにも注意が必要です。私たちは、いどこで災害にあってもおかしくない環境にいます。食料や水などを十分に備蓄しましょう。

どんな災害にも有効な備えを

「西区防災マップ」(西区役所発行→)には、備蓄品・正しい情報の収集・防災情報Eメールや家族との連絡方法についての案内などが掲載されています。西区役所受付などで入手して、ぜひご覧ください。



○備蓄品は最低3日分用意

○正しい情報の入手

水：1人1日3リットル

ラジオの利用

食料：インスタント食品など

横浜市防災情報Eメールに登録またはQRコードから

トイレ：トイレパック

<http://www.bousai-mail.jp/yokohama>

その他、個人ごとによるもの

○災害時の家族との連絡は災害用伝言ダイヤル「171」

気になるお店シリーズ

内田いも屋 ——大学いも——



西区霞ヶ丘、小高い丘の上の住宅地にある昭和28年創業のいも屋さん。販売しているのは、大学いもだけ。店主の内田福太郎さんは大正14年生まれの93歳。奥さんが5年ほど前に体の調子をくずしてからは、店内を一人で切り盛りしています。

夏場3ヶ月の休業期間に店内の掃除や修理などを終えて、9月8日から営業再開です。常連客が待ち望んでいた大学いもがまた食べられます。来年は6月10日頃まで営業するそうです。取材中も次から次とお客さんが絶えません。お客さんたちは「他の大学いもと違うのは、たれが美味しくカリカリしてなくて、中はホクホクのところだ」と口を揃えて言います。ここが愛され続けている秘訣のようです。

一日30~40kgの芋を使用して、「固い芋じゃないとだめなんだよ」と美味しい大学いもを作るためのこだわりがあります。

営業時間：9:00~18:00 (定休日：月・木)

住所：西区霞ヶ丘76 電話：045-231-5369

災害時下水直結式トイレ

第2地区防災訓練

9月9日(日)第2地区防災訓練が西前小学校で開催されました。9月6日に起きた北海道地震のこともあってか、男性96名女性111名の参加者の表情はとても真剣でした。



はまっ子トイレ

災害時などにやはり一番困るのはトイレですが、写真右の「はまっ子トイレ」は災害時下水直結式で、仮設トイレ用下水道管に接続されています。西前小学校にはこうしたトイレが5基あり、そのうち1基は障害者用だそうです。そのほか、重症度によって優先順位をつけた搬送について学んだり、発電機の使い方などの訓練をしました。



関東大震災 首都圏を強襲した巨大地震

—復興の前後—



1923(大正12)年9月1日午前11時58分、震源地は相模湾北西沖80キロにあたり、マグニチュード7.9の大地震でした。有感範囲は、「北は北海道南部から、南は九州北部まで」と言われています。

横浜市の罹災者は、死者23,440人、けがをした人42,053人、行方不明3,183人の計68,676人に上りました。被害世帯数は、93,840戸で全世帯数98,900戸(推定)の約95%に達しました。『横浜の関東大震災』今井清一著 2,007年発行より

大岡川・中村川分岐点より花園橋をのぞむ(『復興の横浜』 横浜市土木局より)
上:震災直後 下:震災復興後(昭和3年頃)

昔と今



東久保町の七曲がり



↑「西区そぞろ歩き」
(長谷川泰)画文集より

心臓破りの坂があるというので行ってみました。

この辺りは西区の西の境、すぐそばの杉山神社は保土ヶ谷区になります。昔は家もまばらで草ぼうぼう、下から見上げると崖のようだったとか。国道1号線寄りの久保町31番付近から階段を登り始め、4か所の曲がり角を経て152段で終了。ゴールは東久保町24番付近でした。高齢者にとってはちょっと大変かもしれません。

途中立ち止まって見おろすと、保土ヶ谷区のマンション群、遠くはビジネスパークの建物まで見ることができます。

広島県三原市豪雨災害支援 西区社会福祉協議会

平成30年7月6～7日の豪雨で被災した広島県三原市に、西区社会福祉協議会では8月8～13日に事務局次長の樋口宗典さんが復旧支援に入りました。現地の被害は、死者8名、負傷者10名、最大浸水面積は約700ヘクタール、浸水害と土砂災害あわせて約4300棟に及んでいました。

社協の支援は主に復旧期と復興期でボランティアセンターの運営を担って、現地職員の負担を軽減するとともにボランティアの支援を必要としている方と災害ボランティアをつなぐことです。ボランティアに関する情報発信や受付・コーディネートのほか、被災地への訪問活動では、土砂、がれきの搬出や家具の消毒・片付けなどもやりました。また、支援には宿泊や移動手段を自分で完結することが条件だそうです。



樋口さんは「支援活動では、自分たちにできることを明らかにして、周囲の人たちとのコミュニケーションに気を配って支援する、そして人と人のつながりを大切にすることだ」と言います。

(写真は西区社会福祉協議会提供)

横浜市民防災センターで「防セン アカデミー」開講中！

親子を対象にしたものから、今まで防災に興味がなかった方までも対象にした市民向け防災研修が開催されています。下はこれからの予定です。

- ◎地震への備え 平成30年 12月15日(土) 満席(10月4日現在)
- ◎マンションにお住まいの方の地震対策 平成31年 2月16日(土)
- ◎要援護者支援 平成31年 1月19日(土)
- ◎災害備蓄講座 平成31年 2月21日(木) 満席(10月4日現在)
- ◎女性の視点をいかした自助・共助 平成30年 12月 1日(土)
- 平成31年 3月 7日(木)

【定員】各回40名

【研修時間】各回9:30～12:00

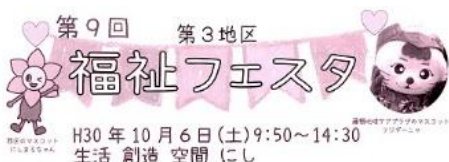
【お問い合わせとお申し込み】事前に横浜市民防災センターの以下からお申し込みください。

- スマートフォン・携帯電話：右記のGRコードでアクセス
- パソコン：<http://bo-sai.city.yokohama.lg.jp/academy>
- TEL申し込み・お問い合わせ：横浜市民防災センター

神奈川県横浜市中区戸部4-7 (横浜駅から徒歩約10分)

TEL: 045-411-0119 (閉館日を除く、9時15分から17時まで)

(閉館日：年末年始、毎週月曜日 *月曜日祝日の場合は開館し、次の平日が休館)



「福祉フェスタ」チラシから

10月6日に生活創造空間にしで第3地区福祉フェスタが開催されました。施設の中では、出店そしてダンス、歌やピアノ演奏などが催されて大変な賑わいでした。

7月に運行が決まった移動支援バス「お出かけ3」も臨時運行されていました。

敬老の日を祝う会

——伊勢四寄席——



西区第2地区の伊勢四自治会では『敬老の日を祝う会』として、9月11日(火)に戸部本町地域ケアプラザで落語の伊勢四寄席(企画・運営:伊勢四自治会ふれあい会、後援:中央白寿会)を開催しました。

出演は南区真金町出身の故桂歌丸さんのお弟子さんたち。近隣から誘い合わせて参加した80名ほどのお客様で会場

はいっぱいでした。近年1人暮らしの高齢者が増えている中、日々人と関わることや会話する機会も少なくなっているとも言われています。この日はお腹の底から笑えて、心も体も元気いっぱいになったことでしょう。寄席の終了後には、皆さん満足そうな笑みを浮かべていました。



寄稿

読者の小野元夫さんから寄稿をいただきました。

願成寺の秋

法亀山願成寺(西戸部町三丁目)は高野山真言宗のお寺で十六世紀中期の創建。本尊は秘仏・延命地藏尊で、門前には日限地藏尊を祀り、毎夏、近くの商店街で縁日が開かれて今も人気だ。

願成寺坂で生まれ育った私にとってこの寺の裏山の墓地は隠れん坊遊びに格好の場所だった。ある日、見かねた和尚さんが私たち悪どもを本堂に上げてくれて、この寺の歴史を教えてくれた。随分と怖い話だったような気がする。それ以後、私たちはこの寺域に足を踏み入ることをやめたのだった。

桜紅葉合掌せよと言ひつ散る
地藏の手秋七草を招きをり
願ひ成る寺の山門秋の蝶



【句文と写真・小野元夫】
(俳誌「百鳥」同人、
現代俳句協会会員)

地元で35年! 親身な指導!

- 起業・会社設立
- 決算・申告・記帳代行
- 相続・贈与・事業承継

相談
無料

寺田会計事務所

公認会計士 寺田誠一 西区中央2-13-2
税理士 寺田悟史 伊勢新ビル2F
TEL 324-0510

検索 寺田会計事務所 横浜

小学1年生~高校3年生対象 入室テストはありません

80分無料体験授業 実施中!

まずは京進スクール・ワンのよさを実感してください。※小学1~3年生は40分授業です。

さあ! 君もこの藤棚新聞を持って
藤棚郵便局斜め前の教室へGO!

特別招待状

個別指導京進スクール・ワン

小学1年生から
高校3年生
「全科目対応」

戸部藤棚教室 TEL 045-594-7326

藤棚新聞ではただいま広告を募集中です。いっしょに活動してくれるボランティアも募集しています。

【発行】藤棚新聞 〒247-0009 横浜市栄区鍛冶ヶ谷 2-54-C 801

【TEL】090-9683-6099 【FAX】045-895-0081 【メール】fujidananp@jcom.zaq.ne.jp